

2022年8月17日

有効期限管理アプリ『Semafor』(セマフォー) フーズマーケット セレクションにて正式導入

千葉・埼玉を中心にスーパーマーケット「フーズマーケット セレクション」9舗を展開する株式会社セレクション(本社:千葉県市川市、代表取締役:山崎洋介)は、株式会社スコープ(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:横山繁)の提供する有効期限管理アプリ『Semafor』(セマフォー)を正式導入いたしました。まずは、しいの木台店と青葉台店の2店舗にて導入して効果を検証し、他店舗への拡大を検討していきます。

株式会社セレクション様は、「お客様が心から満足していただけるスーパーマーケット」を目指す一方、店舗スタッフにとっても働きやすい就業環境を整えるべく、業務改善に取り組んでいच्छやいます。この度、特に作業負担が大きかった業務のひとつである「賞味期限チェック」の作業負担を軽減するデジタルソリューションとして、「Semafor」を導入なされました。「Semafor」を導入することで、賞味期限チェックの作業時間を削減させるとともに、さらなる品質管理のクオリティ向上を目指します。合わせて、今や世界的な社会課題である「食品ロス問題」への対策として、店内からの食品廃棄物の削減に取り組みます。

【フーズマーケット セレクションについて】



セレクションは、「お客様が心から満足していただけるスーパーマーケット」です。

選び抜かれた品質の高い商品を、よりリーズナブルな価格で提供することをポリシーとし、千葉・埼玉を中心に9店舗を展開なされています。

<https://www.foods-selection.co.jp/index.html>

【Semafor(セマフォー)の概要】

Semafor は、スウェーデンのフードテック企業 Whywaste(ワイウエイスト)社が開発した食品廃棄物を削減するためのデジタルソリューション。販売期限が切れそうな商品を特定し、リスクの度合いに応じて3色の信号で示し、廃棄を防ぐためのアクションを促します。すでに、世界18カ国35以上の小売チェーン店で導入されており、「インテリジェンスでスマートなソリューション」と評価されています。日本では、WhywasetJapan(運営会社:株式会社スコープ)にてサービスを展開しています。



詳しくはこちら <https://www.whywaste-japan.jp>

◆導入企業様

日本国内では、7つの小売チェーン様にてご導入いただいております。(2022年8月現在)

世界18か国、40を超える小売チェーンでご導入いただいています！



◆導入効果

賞味期限チェックの作業を最大80%軽減。販売期限切れによる商品の廃棄量を最大40%削減します。

世界が認めたSemaforの導入効果



作業時間を最大
80%節約



廃棄物を最大
40%削減



クレーム
97%削減

【株式会社スコープ】

代表取締役社長：横山 繁

設立：1989年4月1日

所在地：東京都千代田区富士見 2-10-2 飯田橋グラン・ブルーム 28階

事業内容：総合企画業務、総合広告・販売促進業務

<https://www.scope-inc.co.jp/>

【本件に関するお問合せ先】

㈱スコープ Whywaste Japan 事務局 メールアドレス：hello@whywaste-japan.jp